



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社琉球銀行

コード番号 8399 URL <https://www.ryugin.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 川上 康

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 島袋 健

TEL 098-866-1212

定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明動画を当行ホームページに掲載予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	57,278	△8.7	3,844	△44.4	2,579	△47.9
2020年3月期	62,735	1.0	6,919	△20.1	4,951	△18.9

(注)包括利益 2021年3月期 3,108百万円 (△5.7%) 2020年3月期 3,297百万円 (△46.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	60.03	59.79	2.0	0.1	6.7
2020年3月期	115.40	114.87	3.8	0.3	11.0

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,778,142	131,815	4.7	3,061.43
2020年3月期	2,435,689	129,960	5.3	3,021.59

(参考)自己資本 2021年3月期 131,596百万円 2020年3月期 129,710百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	295,374	△74,702	△1,744	524,688
2020年3月期	31,120	22,952	△1,937	305,754

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00	1,502	30.3	1.2
2021年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00	1,074	41.6	0.8
2022年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00		32.7	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	28,100	△3.2	3,100	34.1	2,300	60.3	53.51
通期	56,300	△1.7	6,600	71.7	4,600	78.4	107.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(6) 連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	43,108,470 株	2020年3月期	43,108,470 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	123,141 株	2020年3月期	180,749 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	42,973,909 株	2020年3月期	42,910,763 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	37,377	△12.0	2,295	△57.3	1,616	△59.7
2020年3月期	42,490	1.0	5,374	△27.3	4,009	△25.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	37.62	37.47
2020年3月期	93.43	93.00

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,739,475	116,277	4.2	2,699.95
2020年3月期	2,396,224	115,908	4.8	2,694.24

(参考) 自己資本 2021年3月期 116,058百万円 2020年3月期 115,657百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	△2.1	2,600	77.8	2,000	119.5	46.53
通期	37,000	△1.0	5,800	152.7	4,200	159.9	97.71

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状況の概況	P. 2
(1) 経営成績の概況	P. 2
(2) 財政状況の概況	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P.10
(5) 継続企業の前提に関する注記	P.12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	P.12
(会計上の見積りの変更)	P.12
(セグメント情報)	P.12
(1株当たり情報)	P.14
(重要な後発事象)	P.14
4. 個別財務諸表	P.15
(1) 貸借対照表	P.15
(2) 損益計算書	P.17
(3) 株主資本等変動計算書	P.19

(参考資料)2020年度 決算説明資料

## 1. 経営成績・財政状況の概況

### （1）経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

経常収益は、住宅ローンに係る手数料収入の増加があるものの、国債等債券売却益や金融派生商品収益の減少により前期を54億56百万円下回る572億78百万円となりました。

一方、経常費用は、フォワードルッキングな引当の導入により貸倒引当金繰入額が増加したものの、国債等債券償還損や株式等売却損の減少等により前期を23億81百万円下回る534億33百万円となりました。

この結果、経常利益は前期を30億74百万円下回る38億44百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前期を23億72百万円下回る25億79百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、セグメント利益は、銀行業で前期を30億79百万円下回る22億95百万円、リース業で前期を2億9百万円下回る3億64百万円、クレジットカード業で前期を2億49百万円上回る8億82百万円、信用保証業で前期を59百万円下回る6億66百万円、その他で前期を4百万円上回る18百万円となりました。

なお、当行グループは「銀行業」及び「リース業」を報告セグメントとしておりましたが、第3四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「クレジットカード業」及び「信用保証業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとしております。

#### ② 次期の見通し

2021年度の業績につきましては、カード関連業務やコンサルティング業務を中心とした役務収益の増加や、2020年度に導入したフォワードルッキングな引当による与信コストの反動減が見込まれることから、連結で経常収益563億円（前期比△9億円）、経常利益66億円（同+27億円）、親会社株主に帰属する当期純利益46億円（同+20億円）を予想しています。銀行単体は、中期経営計画に掲げた諸施策の着実な実践により、経常収益370億円（同△3億円）、経常利益58億円（同+35億円）、当期純利益42億円（同+25億円）を予想しております。

なお、今後の見通しについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を含め、経済活動は2021年度を通じごく緩やかな回復シナリオを想定し業績を予想しておりますが、当該仮定には不確実性が存在しております。そのため、新型コロナウイルス感染症の感染状況等による影響の変化によっては今後の業績が公表数値と異なる可能性があります。今後業績予想の変更が必要となった場合には速やかに公表いたします。

（2） 財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末を3,424億52百万円上回る2兆7,781億42百万円となりました。純資産は前連結会計年度末を18億55百万円上回る1,318億15百万円となりました。

主要勘定としては、預金等（譲渡性預金を含む）は、特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症拡大の影響による貯蓄性向の高まりにより、前連結会計年度末を2,348億31百万円上回る2兆4,792億7百万円となりました。貸出金は、事業者向け資金繰り支援のための新型コロナウイルス感染症対応資金や住宅ローンを中心に増加したことで、前連結会計年度末を553億57百万円上回る1兆7,788億90百万円となりました。有価証券は、地方債等の取得により前連結会計年度末を746億11百万円上回る3,330億47百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等により2,953億74百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、債券を中心とした有価証券の取得等により747億2百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により17億44百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末比2,189億34百万円増加の5,246億88百万円となりました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	305,962	525,140
コールローン及び買入手形	—	506
買入金銭債権	34	9
金銭の信託	4,103	533
有価証券	258,436	333,047
貸出金	1,723,532	1,778,890
外国為替	7,955	7,636
リース債権及びリース投資資産	24,914	23,090
その他資産	76,425	75,114
<b>有形固定資産</b>	<b>22,766</b>	<b>23,238</b>
建物	5,738	6,097
土地	13,426	13,274
リース資産	10	6
建設仮勘定	175	381
その他の有形固定資産	3,414	3,478
<b>無形固定資産</b>	<b>4,930</b>	<b>5,155</b>
ソフトウェア	3,832	4,587
リース資産	3	1
その他の無形固定資産	1,094	566
退職給付に係る資産	412	815
繰延税金資産	5,307	5,932
支払承諾見返	10,156	11,224
貸倒引当金	△9,248	△12,192
<b>資産の部合計</b>	<b>2,435,689</b>	<b>2,778,142</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,213,744	2,453,399
譲渡性預金	30,631	25,807
債券貸借取引受入担保金	4,001	1,093
借入金	20,123	128,573
外国為替	225	154
その他負債	22,308	21,927
賞与引当金	674	683
退職給付に係る負債	1,123	890
役員退職慰労引当金	35	10
睡眠預金払戻損失引当金	70	35
偶発損失引当金	99	112
ポイント引当金	183	193
利息返還損失引当金	366	274
再評価に係る繰延税金負債	1,985	1,947
支払承諾	10,156	11,224
<b>負債の部合計</b>	<b>2,305,729</b>	<b>2,646,326</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	56,967	56,967
資本剰余金	14,264	14,250
利益剰余金	58,625	60,004
自己株式	△250	△170
株主資本合計	129,606	131,051
その他有価証券評価差額金	163	174
繰延ヘッジ損益	1	-
土地再評価差額金	838	751
退職給付に係る調整累計額	△899	△380
その他の包括利益累計額合計	103	544
新株予約権	250	219
純資産の部合計	129,960	131,815
負債及び純資産の部合計	2,435,689	2,778,142

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	62,735	57,278
資金運用収益	29,393	27,999
貸出金利息	26,785	26,558
有価証券利息配当金	1,718	1,302
コールローン利息及び買入手形利息	△3	△16
預け金利息	84	132
その他の受入利息	808	22
役員取引等収益	9,929	9,938
その他業務収益	21,455	18,149
その他経常収益	1,955	1,191
償却債権取立益	414	303
その他の経常収益	1,541	888
経常費用	55,815	53,433
資金調達費用	1,326	414
預金利息	1,265	337
譲渡性預金利息	9	7
コールマネー利息及び売渡手形利息	△18	△1
債券貸借取引支払利息	0	3
借入金利息	65	64
その他の支払利息	3	1
役員取引等費用	4,885	4,327
その他業務費用	18,414	15,936
営業経費	27,439	27,792
その他経常費用	3,748	4,961
貸倒引当金繰入額	718	3,187
その他の経常費用	3,029	1,774
経常利益	6,919	3,844
特別利益	9	43
固定資産処分益	9	43
特別損失	102	159
固定資産処分損	96	137
減損損失	6	21
税金等調整前当期純利益	6,826	3,728
法人税、住民税及び事業税	2,527	1,976
法人税等調整額	△652	△827
法人税等合計	1,874	1,149
当期純利益	4,951	2,579
親会社株主に帰属する当期純利益	4,951	2,579

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	4,951	2,579
その他の包括利益	△1,654	529
その他有価証券評価差額金	△1,476	11
繰延ヘッジ損益	2	△1
退職給付に係る調整額	△180	519
包括利益	3,297	3,108
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,297	3,108

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	56,967	14,275	54,701	△347	125,596
当期変動額					
剰余金の配当			△1,501		△1,501
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,951		4,951
土地再評価差額金の取崩			473		473
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△11		98	87
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△11	3,924	96	4,010
当期末残高	56,967	14,264	58,625	△250	129,606

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,639	△0	1,312	△719	2,232	286	128,115
当期変動額							
剰余金の配当							△1,501
親会社株主に帰属する 当期純利益							4,951
土地再評価差額金の取崩							473
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							87
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,476	2	△473	△180	△2,128	△35	△2,164
当期変動額合計	△1,476	2	△473	△180	△2,128	△35	1,845
当期末残高	163	1	838	△899	103	250	129,960

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	56,967	14,264	58,625	△250	129,606
当期変動額					
剰余金の配当			△1,288		△1,288
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,579		2,579
土地再評価差額金の取崩			87		87
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△14		80	66
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△14	1,379	80	1,444
当期末残高	56,967	14,250	60,004	△170	131,051

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	163	1	838	△899	103	250	129,960
当期変動額							
剰余金の配当							△1,288
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,579
土地再評価差額金の取崩							87
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							66
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	11	△1	△87	519	441	△31	410
当期変動額合計	11	△1	△87	519	441	△31	1,855
当期末残高	174	—	751	△380	544	219	131,815

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日）	当連結会計年度 （自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,826	3,728
減価償却費	2,967	2,936
減損損失	6	21
貸倒引当金の増減（△）	540	2,943
賞与引当金の増減額（△は減少）	△21	9
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	230	235
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△108	△130
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9	△25
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△39	△35
偶発損失引当金の増減（△）	4	12
ポイント引当金の増減額（△は減少）	25	10
利息返還損失引当金の増減額（△は減少）	△71	△91
資金運用収益	△29,393	△27,999
資金調達費用	1,326	414
有価証券関係損益（△）	920	△129
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	93	245
為替差損益（△は益）	△1,079	53
固定資産処分損益（△は益）	25	94
貸出金の純増（△）減	△24,672	△55,357
預金の純増減（△）	59,504	239,655
譲渡性預金の純増減（△）	△797	△4,823
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	1,003	108,450
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	376	△243
コールローン等の純増（△）減	747	△481
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	△17,733	△2,908
外国為替（資産）の純増（△）減	1,037	318
外国為替（負債）の純増減（△）	117	△71
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△2,731	1,814
資金運用による収入	31,827	28,259
資金調達による支出	△1,398	△505
その他	3,734	1,500
小計	33,278	297,900
法人税等の支払額	△2,157	△2,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,120	295,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△377,557	△179,020
有価証券の売却による収入	315,074	67,473
有価証券の償還による収入	76,921	36,934
金銭の信託の増加による支出	△16,800	△23,200
金銭の信託の減少による収入	27,750	26,492
有形固定資産の取得による支出	△1,902	△2,100
無形固定資産の取得による支出	△1,990	△1,571
有形固定資産の売却による収入	1,535	382
有形固定資産の除却による支出	△76	△92
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>22,952</b>	<b>△74,702</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,498	△1,291
リース債務の返済による支出	△438	△453
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の処分による収入	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,937</b>	<b>△1,744</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	6
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>52,128</b>	<b>218,934</b>
現金及び現金同等物の期首残高	253,626	305,754
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>305,754</b>	<b>524,688</b>

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更)

貸倒引当金の見積りの変更(フォワードルッキングな引当方法)

当行では、主として過去の一定期間における貸倒実績率の平均値に基づく予想損失額を最善の見積りとして、一般貸倒引当金を算定してまいりました。

当行は景気変動等に依らない安定的な金融仲介機能の発揮を目的として、将来に関する予測を貸倒引当金へ反映させる手法、態勢につき検討を進めてまいりました。

当連結会計年度末において、将来に関するマクロ経済指標の予測に基づき把握した予想損失が、実際の貸倒として顕在化する以前に、より適切に貸倒引当金へ反映させる合理的な見積りが可能となったことから、貸倒引当金に関する見積りの変更を行っております。

具体的には、貸倒の発生確率との相関の高い複数のマクロ経済指標と当行が想定している景気変動の見通しから、景気循環における足元の立ち位置と今後の見通しを踏まえたシナリオ毎の実現可能性に応じて、業種別・信用格付別等のグループ毎に過去の貸倒の発生確率を基に、将来見込みによる必要な修正を加えて予想損失額を算定し、さらに外部環境等の著しい変化により、当連結会計年度末に保有する債権の信用リスクが高まっていることが想定される場合には、予想損失率に所要の修正を加え、貸倒引当金を計上するものであります。

この見積りの変更により、当連結会計年度末の貸倒引当金は2,052百万円増加し、当連結会計年度の経常利益および税金等調整前当期純利益は2,052百万円減少しております。

なお、今後の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響を含め、経済活動は2021年度を通じごく緩やかな回復シナリオを想定していますが、貸倒引当金の見積りに用いた仮定については現時点における最善の見積りであるものの、当該仮定には不確実性が存在しております。

そのため、新型コロナウイルス感染症の感染状況等による影響の変化によっては、翌連結会計年度以降の連結財務諸表において当該貸倒引当金は増減する可能性があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループは、当行及び連結子会社6社で構成され、銀行業務を中心にリース業務、クレジットカード業務、信用保証業務などの金融サービスに係る事業を行っております。当行の取締役会において定期的にグループ内の会社別の財務情報を報告しております。

当行グループは、「銀行業」及び「リース業」を報告セグメントとしておりましたが、第3四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「クレジットカード業」及び「信用保証業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

「銀行業」は、当行の本店のほか支店等においては、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務及び有価証券投資業務等並びにこれらに付随する業務を行っており、「リース業」はリース業務等、「クレジットカード業」はクレジットカード業務等、「信用保証業」は信用保証業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の内部経常収益は第三者間の取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	クレジットカード業	信用保証業	計				
経常収益									
外部顧客に対する経常収益	36,533	16,993	3,000	741	57,268	10	57,278	—	57,278
セグメント間の内部経常収益	844	133	1,129	162	2,269	444	2,713	△2,713	—
計	37,377	17,127	4,129	903	59,537	454	59,992	△2,713	57,278
セグメント利益	2,295	364	882	666	4,207	18	4,226	△382	3,844
セグメント資産	2,739,178	42,755	22,173	9,872	2,813,978	167	2,814,146	△36,004	2,778,142
セグメント負債	2,623,280	36,161	15,360	6,059	2,680,862	55	2,680,918	△34,591	2,646,326
その他の項目									
減価償却費	2,202	622	106	2	2,934	1	2,936	—	2,936
資金運用収益	28,197	8	454	0	28,661	0	28,661	△662	27,999
資金調達費用	347	145	164	—	657	—	657	△242	414
減損損失	21	—	—	—	21	—	21	—	21
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,668	983	20	0	3,672	—	3,672	—	3,672

（注）1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、現金精査整理業務や産業、経済、金融に関する調査研究業務等であります。

3 「調整額」は主にセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	円	3,061円43銭
1株当たり当期純利益金額	円	60円03銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	59円79銭

（注）1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	131,815
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	219
（うち新株予約権）	百万円	219
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	131,596
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	42,985

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,579
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,579
普通株式の期中平均株式数	千株	42,973
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	172
うち新株予約権	千株	172

（重要な後発事象）

該当ございません。

4. 個別財務諸表  
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	305,664	524,904
現金	39,494	35,989
預け金	266,170	488,914
コールローン	-	506
買入金銭債権	34	9
金銭の信託	4,103	533
有価証券	261,394	336,001
国債	73,938	64,280
地方債	119,547	161,747
社債	7,747	23,078
株式	6,184	6,474
その他の証券	53,976	80,419
貸出金	1,745,613	1,798,768
割引手形	4,895	2,899
手形貸付	133,164	94,533
証書貸付	1,467,039	1,568,855
当座貸越	140,513	132,480
外国為替	7,955	7,636
外国他店預け	7,950	7,636
取立外国為替	4	-
その他資産	38,507	38,929
前払費用	42	90
未収収益	1,418	1,626
先物取引差入証拠金	1,248	1,248
金融派生商品	2	1
中央清算機関差入証拠金	32,000	32,000
その他の資産	3,795	3,963
有形固定資産	20,140	20,321
建物	5,564	5,928
土地	12,757	12,604
建設仮勘定	175	381
その他の有形固定資産	1,644	1,406
無形固定資産	4,549	4,902
ソフトウェア	3,458	4,338
その他の無形固定資産	1,091	563
前払年金費用	1,025	790
繰延税金資産	3,898	4,811
支払承諾見返	9,568	10,617
貸倒引当金	△6,230	△9,258
資産の部合計	2,396,224	2,739,475

（単位：百万円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	2,218,250	2,457,386
当座預金	27,926	29,931
普通預金	1,397,312	1,663,591
貯蓄預金	6,188	6,622
通知預金	304	307
定期預金	735,665	727,710
その他の預金	50,855	29,223
譲渡性預金	38,631	33,807
債券貸借取引受入担保金	4,001	1,093
借入金	36	110,027
借入金	36	110,027
外国為替	225	154
売渡外国為替	220	152
未払外国為替	5	1
その他負債	6,609	7,261
未払法人税等	1,179	707
未払費用	782	705
前受収益	1,095	852
金融派生商品	171	834
資産除去債務	264	680
その他の負債	3,115	3,479
賞与引当金	613	628
退職給付引当金	224	126
睡眠預金払戻損失引当金	70	35
偶発損失引当金	99	112
再評価に係る繰延税金負債	1,985	1,947
支払承諾	9,568	10,617
負債の部合計	2,280,316	2,623,197
<b>純資産の部</b>		
資本金	56,967	56,967
資本剰余金	12,926	12,912
資本準備金	12,840	12,840
その他資本剰余金	86	72
利益剰余金	45,010	45,426
利益準備金	2,949	3,206
その他利益剰余金	42,061	42,219
繰越利益剰余金	42,061	42,219
自己株式	△250	△170
株主資本合計	114,654	115,135
その他有価証券評価差額金	163	171
繰延ヘッジ損益	1	-
土地再評価差額金	838	751
評価・換算差額等合計	1,003	922
新株予約権	250	219
純資産の部合計	115,908	116,277
負債及び純資産の部合計	2,396,224	2,739,475

（2）損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)
経常収益	42,490	37,377
資金運用収益	29,543	28,197
貸出金利息	26,529	26,350
有価証券利息配当金	2,126	1,709
コールローン利息	△3	△16
預け金利息	83	131
その他の受入利息	807	22
役務取引等収益	7,233	7,661
受入為替手数料	1,760	1,796
その他の役務収益	5,473	5,864
その他業務収益	4,019	635
外国為替売買益	149	115
商品有価証券売買益	0	-
国債等債券売却益	3,388	519
金融派生商品収益	481	-
その他経常収益	1,694	883
償却債権取立益	332	221
株式等売却益	114	70
睡眠預金払戻損失引当金取崩額	39	35
金銭の信託運用益	79	24
その他の経常収益	1,128	531
経常費用	37,116	35,082
資金調達費用	1,256	347
預金利息	1,265	337
譲渡性預金利息	9	7
コールマネー利息	△18	△1
債券貸借取引支払利息	0	3
借用金利息	0	0
役務取引等費用	5,067	4,669
支払為替手数料	352	352
その他の役務費用	4,715	4,316
その他業務費用	2,967	429
商品有価証券売買損	-	0
国債等債券売却損	1,363	429
国債等債券償還損	1,603	-
営業経費	24,618	25,189
その他経常費用	3,205	4,445
貸倒引当金繰入額	601	3,208
貸出金償却	510	185
株式等売却損	1,195	29
株式等償却	260	0
偶発損失引当金繰入	4	12
金銭の信託運用損	-	269
その他の経常費用	632	738
経常利益	5,374	2,295

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	9	42
固定資産処分益	9	42
特別損失	102	155
固定資産処分損	96	133
減損損失	6	21
税引前当期純利益	5,281	2,182
法人税、住民税及び事業税	1,908	1,459
法人税等調整額	△636	△893
法人税等合計	1,272	566
当期純利益	4,009	1,616

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	56,967	12,840	97	12,937	2,648	39,379	42,028	△347	111,586
当期変動額									
剰余金の配当					300	△1,801	△1,501		△1,501
当期純利益						4,009	4,009		4,009
自己株式の取得								△1	△1
自己株式の処分			△11	△11				98	87
土地再評価差額金の取崩						473	473		473
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									-
当期変動額合計	-	-	△11	△11	300	2,681	2,981	96	3,067
当期末残高	56,967	12,840	86	12,926	2,949	42,061	45,010	△250	114,654

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	1,638	△0	1,312	2,949	286	114,823
当期変動額						
剰余金の配当						△1,501
当期純利益						4,009
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						87
土地再評価差額金の取崩						473
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,474	2	△473	△1,946	△35	△1,982
当期変動額合計	△1,474	2	△473	△1,946	△35	1,085
当期末残高	163	1	838	1,003	250	115,908

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金				
当期首残高	56,967	12,840	86	12,926	2,949	42,061	45,010	△250	114,654	
当期変動額										
剰余金の配当					257	△1,546	△1,288		△1,288	
当期純利益						1,616	1,616		1,616	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			△14	△14				80	66	
土地再評価差額金の取崩						87	87		87	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									—	
当期変動額合計	—	—	△14	△14	257	157	415	80	481	
当期末残高	56,967	12,840	72	12,912	3,206	42,219	45,426	△170	115,135	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	163	1	838	1,003	250	115,908
当期変動額						
剰余金の配当						△1,288
当期純利益						1,616
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						66
土地再評価差額金の取崩						87
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8	△1	△87	△80	△31	△112
当期変動額合計	8	△1	△87	△80	△31	369
当期末残高	171	—	751	922	219	116,277